

改善箇所説明図



基準不適合発生箇所

ESP コントロールユニット

注: はプログラムを書き換える部品を示す。

横滑り防止装置(ESP)において、ESP コントロールユニットの制御プログラムが不適切なため、クルーズコントロール作動中に当該ユニットと運転者支援システムの通信が途絶えた場合、エンジントルク信号をエンジンコントロールユニットに送信し続けることがある。そのため、車両が走行し続け、ブレーキオーバーライド機能が作動せず、ブレーキ操作時に操作力が増大し、最悪の場合、制動停止距離が伸びるおそれがある。

改善の内容

全車両、ESP コントロールユニットの制御プログラムを対策プログラムに書き換える。また、全使用者に対して改善措置が実施されるまでの間、クルーズコントロールの使用を控えるよう注意喚起を行う。

識別 : ESP コントロールユニットの上面部(上図参照)に黄色ペイントを塗布する。